

3類型	農林水産物	通巻番号	7-24-005
地域資源名	愛媛のかんきつ(みかん類)	認定日	平成24年6月20日
地域	愛媛県全域	所管省庁	農林水産省・経済産業省

事業名:「愛媛のかんきつ(みかん類)」の酸性特性を活用した酸性炭化有機肥料の開発・製造・販売

会社名:カイゼン株式会社
 連絡先:TEL: 089-990-8081
 FAX: 089-990-8091

所在地:愛媛県松山市久米窪田町487-2
 HP: <http://www.kaizen-co.com>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・本事業では、かんきつ(みかん類)の搾りかすの酸性特性を活用して、従来にない軽量の酸性炭化有機肥料の開発・製造・販売を行う。
- ・かんきつ(みかん類)は酸性の特性を持ち、酸性を好む植物の肥料の他、酸性土壌に調整するための土壌改良資材としても使用することが可能である。
- ・また、かんきつ(みかん類)の搾りかすは水分を多く含むため、これまで肥料として十分活用されていなかったが、本事業では高温菌の餌となる糖や食物繊維を多く含むかんきつ(みかん類)の特性を利用して、高温菌を活用した炭化により肥料の軽量化を可能としている。また、かんきつ(みかん類)の搾りかすには、虫等に対する防御機能に寄与するヘスペリチンを多く含んでいる。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・高温菌を使った製法は従来の微生物を使った製法と比べ、繰り返し作業の大幅削減により製造期間を1/3程度に短縮でき、製造コスト削減が可能である。
- ・また、本商品は炭化により完熟した肥料であり、他社商品に比べ重量が2/3程度と軽く、施用と取扱いが簡単である。

◆市場性

- ・農家の安価で品質が良く、作業が簡便な有機肥料に対するニーズは高く、本事業で開発する酸性炭化有機肥料はそのニーズに充分応えられるものである。

◆販路

- ・販売協力先や農協を通じて地元かんきつ栽培農家を含む全国の農家への販路開拓を図るほか、インターネット販売等により家庭園芸愛好者を対象に販路開拓を行う。

試作中の酸性炭化有機肥料



地域における関係事業者との連携

- ・愛媛大学農学部には炭化物の分析効用と植物の生育試験、愛媛県果樹試験場にはミカンに関する生育試験、辻村工業(株)、宮崎大学農学部・鶴岡工業高等専門学校には肥料製造に関する技術指導等の協力を仰ぐ。